

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無斷転載禁止》

レジメン番号： BRST-105

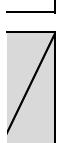
対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
乳がん	EC療法	21日間	【進行/再発】 4~6コース 【術前/術後補助】 4コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	J Clin Oncol 19: 3103-, 2001

＜注意事項/備考＞

- ✓ 催吐リスク：高リスク：NK1受容体拮抗薬、DEX、5HT3拮抗薬併用
 - ✓ EPI：全量150mLになるように調製（全量 \geq 150mLになる場合）
 - ✓ EPI：投与後1-2日間尿の着色（赤色）
 - ✓ EPI：総投与量900mg/m²以上で心毒性のリスク増大、既往歴を含め総投与量の確認
 - ✓ 進行再発症例：EPIを75mg/m²に減量可

✓

:»



_